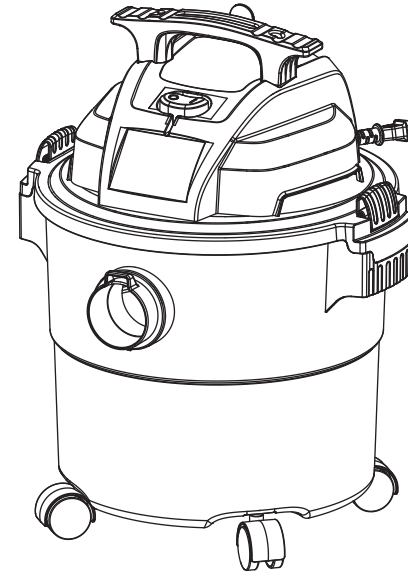


STANLEY®

乾湿両用バキュームクリーナー SL18410P-5A 取扱説明書



もくじ

ご使用の前に

安全上のご注意	P1-3
使用上のお願い	P4
各部の名称と機能	P5-6
仕様	P6

取扱い方

組み立て方	P7
使い方	P8-9
お手入れの仕方	P10
ゴミの捨て方	P11
水の捨て方	P12

こんなときには

お困りの時は/よくあるご質問	P13
保証書/アフターサービス	P14-15
MEMO	P16

保証書付

- このたびは、お買い上げいただき、誠にありがとうございます。
- ご使用前に「安全上の注意」を必ずお読みください。
- この取扱説明書はお使いになる方がいつでも見ることができるように保管してください。
- 「保証書」は大切に保管してください。


STANLEY®


アルトンジャパン株式会社

安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、ご使用になる前に必ずこの「安全上の注意」を全てよくお読みのうえ、指示に従って正しくご使用ください。

図記号の意味  気を付けていただきたいことを表しています

 してはいけないことを表しています


 必ず行っていただきたいことを表しています



警告

誤った取り扱いをした時に、死亡または重傷を負う可能性があることを説明しています。

電源プラグ・電源コードは正しく使う

 **電源は交流100Vのコンセントを単独で使う**

- ・一つのコンセントで複数使用すると火災、感電の原因となります。延長コードも定格15Aのものを単独でお使いください。

電源プラグとコンセントのほこりなどはプラグを抜き、定期的に乾いた布でふき取る

- ・ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災、感電の原因となります。

 **電源プラグはコンセントの奥まで確実に挿し込む**

- ・ショートによる火災、感電の原因となります。

 **お手入れや点検、移動の際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く**

- ・けがや感電事故の原因となります。

 **子供など操作に不慣れな人には触らせないこと**

- ・けがや感電事故の原因となります。

電源コードを傷つけない

持ち運び時に電源コードを引っ張らない

- ・傷つける、加工する、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを乗せる、挟み込むなどしないでください。電源コードが破損し、火災や感電事故などの原因になります。

安全上のご注意

 **電源コードや電源プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるい場合は使わない**

- ・ショートによる火災、感電の原因となります。電源コードが破損したときはアルトンジャパンへお問い合わせください。

電源コードを束ねた状態では使わない

- ・過熱によるやけどや火災の原因となります。電源コードは必ず伸ばしてご使用ください。

コンセントや延長コードは定格を超える使い方をしない

- ・火災の原因となります。

交流100V以外では使わない

- ・火災、感電の原因となります。

殺虫剤、整髪料、潤滑油などのスプレーをかけたり、吸わせたりしない

- ・火災の原因となります。


油煙や湯気を吸わせない

可燃性のものや火のついたタバコなどを近づけない

- ・吸い込むと火災の原因となります。

子供やペットの近くに本製品を置くときは、電源プラグをコンセントから抜いておく

- ・故障、けがや感電事故の原因となります。

 **異常を感じた時や故障時は直ちに使用を中止し、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く**

- ・発煙、火災、感電事故などのおそれがあります。
- ・下記のような事例やその他異常が見られた場合は、直ちに使用を中止し、アルトンジャパンへお問い合わせください。
 - ・異常な音や焦げたような臭いがする
 - ・電源コードや電源プラグ、モーター部分が異常に熱い
 - ・電源コードを動かすと通電したりしなかったりする
 - ・触れるとビリビリと電気を感じる

 **雨中、濡れた場所、湿気が多い場所では絶対に使用しない**

- ・故障、けがや感電事故の原因となります。

安全上のご注意

⊘ 分解、修理や改造をしない

- 火災、感電事故、けがの原因となります。
修理については、アルトンジャパンへお問い合わせください。

⚠ 注意 誤った取り扱いをした時に、けがをしたり、故障の原因となるおそれがあることを説明しています。

❗ 掃除以外の用途に使用しない

- 異常動作、火災の原因となります。

長時間使わないときは、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く

- けが、やけど、劣化による感電、漏電、火災の原因となります。

火気、暖房器具などに近づけない

- 吹き出す風で暖房器具の炎が大きくなり火災などの原因となります。

本体に乗ったり、重いものを乗せたり、寄りかかったりしないこと

- 本体の破損やけがの原因となります。
特に小さいお子様にはご注意ください。

幼児の手の届く範囲で使用しないこと、子供に遊ばせないこと

- けがの原因となります。

吸い込み口をふさいで運転させないこと

- 過熱による本体の変形の原因となります。

使用中は排気口をふさがないこと

- 過熱による本体の変形の原因となります。

ホースは丁寧に扱う

- ホースが損傷する原因となります。

粉末状のごみは、連続して多量に吸わせない

- 延長管に静電気が帯電する原因となります。

使用上のお願い

当製品は屋内使用を前提に設計されております。屋外での使用の場合は、モーターや電源部を濡らさぬ様、雨中、濡れた場所、湿気の多い場所で使用しないでください。

- 故障または感電事故の原因となります。

清掃目的以外には使用しないでください。

下記のもの決して吸引しないでください。故障や思わぬ事故につながる可能性がございます。

- 針、ガラスなどの尖ったもの
- 燃えているタバコの吸い殻などの火のついたもの
- ガソリンなどの引火性をもつ液体や薬品
- アルミニウムなどの発火性をもつ粉塵

多量のゴミ、大きなゴミやビニール類は一度に集中して吸引しないでください。

- 吸引力の低下やノズルの詰まりの原因となります。

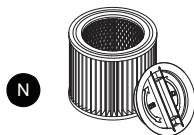
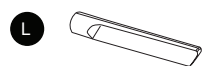
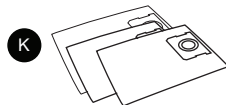
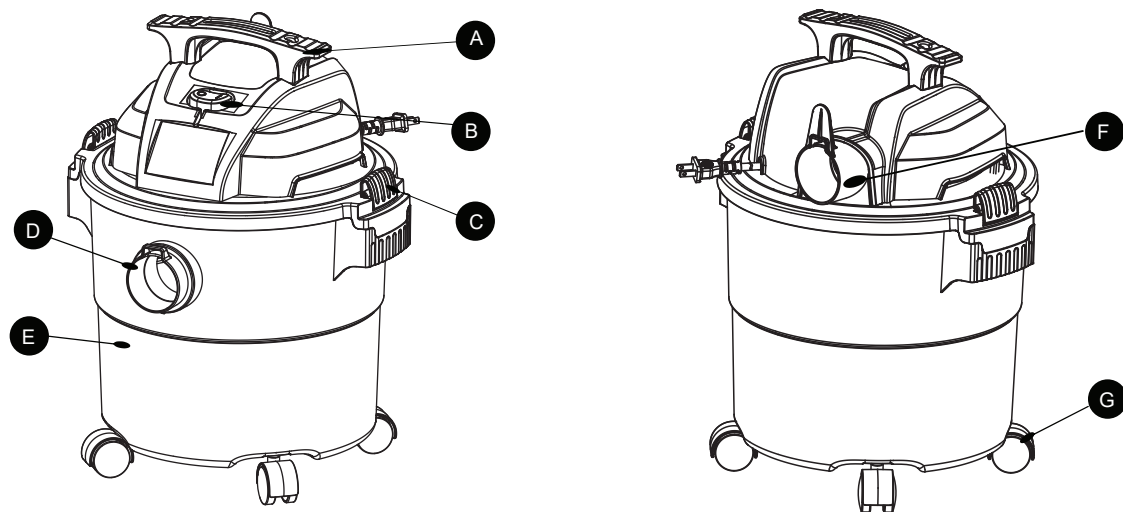
フィルターは専用のものを正しく取り付けてください。

キャストが破損している場合は使用しないでください。

- 使用する前に点検してください。

ブラシやノズルを床、壁、家具などに強く押し付けたり、本体を柱、壁、家具などにぶつけないでください。傷がついたり破損の原因となります。

各部の名称と機能



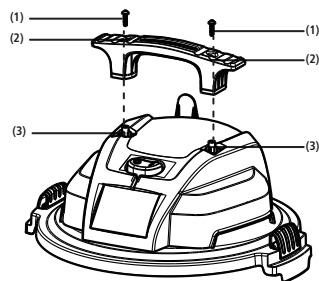
番号	各部の名称	数量	機能
A	ハンドル	1	本体の移動時はハンドルを持ってください
B	オン/オフ・スイッチ	1	「0」がオフ、「I」がオン
C	カバーロック	2	持ち運ぶ時や、本体上部を取り外す時に持つところです
D	ホース接続口	1	ホースを接続するところです
E	ボディ	1	
F	フロア接続口	1	
G	キャスター	4	

番号	各部の名称	数量	アクセサリ番号
H	ホース	1	13-3301
I	延長管	3	25-1205A
J	スポンジフィルター	1	19-1600
K	紙パック	3	19-3100N
L	隙間ノズル	1	13-1508
M	フロアノズル	1	13-1570
N	カートリッジフィルター	1	08-2566B

仕様

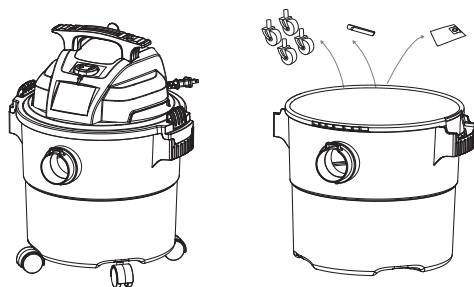
型番	SL18410P-5A
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	1200W
本体サイズ	幅355mm*奥行371mm*高さ482mm
本体重量	4.53kg
吸込仕事率	213W
運転音	70dBA
集塵容量	15L
吸水容量	12L
コードの長さ	10m

組み立て方

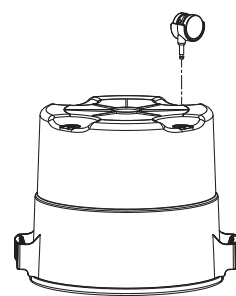


- ① 取っ手を凹んだ箇所(3)にしっかり押し込んでください。
- ② ネジ(1)を穴(2)に入れてください。
- ③ ドライバーでしっかりネジを回し固定してください。

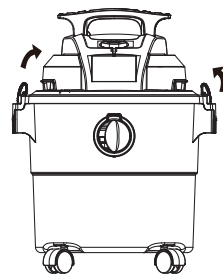
1 カバーロックを外し、タンク内部から部品を取り出してください。



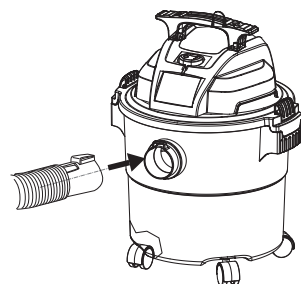
2 本体を裏返してキャスター4個を取り付けてください。



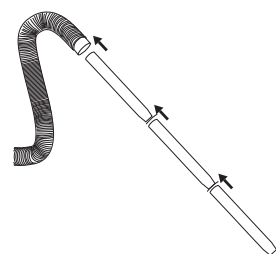
3 本体のヘッドを取り付けてカバーロックで固定してください。



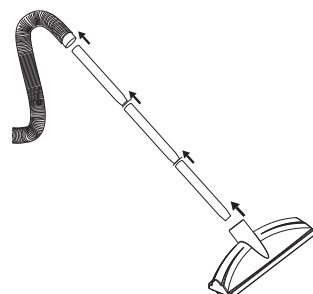
4 ホースを接続口に奥まで挿入し固定してください。



5 ホースの先端に延長管を3本取り付けてください。



6 延長管の先端にフロアノズルなど、用途に合わせて適切なアクセサリを取り付けてください。

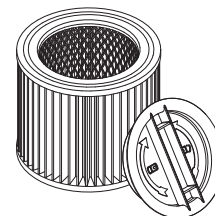


使い方

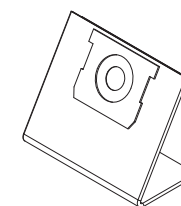
※ フィルター類は必ず取り付けて使用してください

木くずや粉塵などの細かなゴミを吸引する場合

使用するアクセサリ



カートリッジフィルター



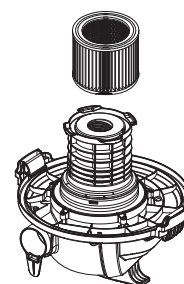
紙パック



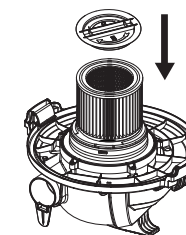
吸引量にもよりますが、細かなゴミは連続して多量に吸わない様にして下さい。紙パック内に溜めすぎず、こまめに捨ててください。アルミニウム、チタン亜鉛、マグネシウムなどの爆発性粉塵や、セメント粉や石灰粉などの微細な粉塵は吸引しないでください。

フィルター/紙パックの取り付け方

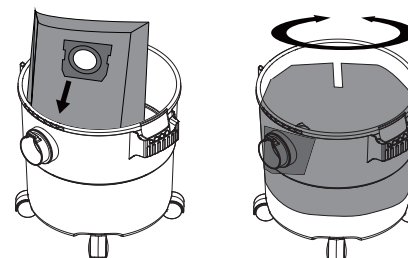
1 カートリッジフィルターをモーターヘッド部に装着してください。



2 カートリッジフィルターに蓋をして、モーター部から外れない様にして下さい。



3 紙パックはタンク内側に添わせる様に広げ、厚紙部分の両端を持ち、タンク内側の紙パック取付口にしっかりと差し込んでください。

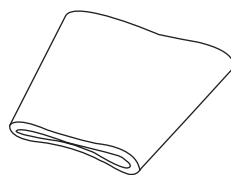


使い方

※ フィルター類は必ず取り付けて使用してください

液体または湿ったゴミを吸引する場合

使用するアクセサリー



スポンジフィルター

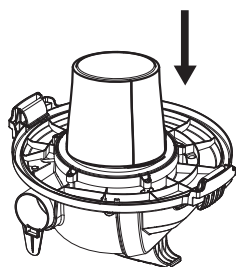


スポンジフィルターを必ず装着してからお使いください。液体または湿ったゴミを吸引する際、紙パックは使用しないでください。乾式運転した後に湿式運転を行う場合は、タンク内のゴミを必ず捨ててください。また、泡、せっけん水、可燃性の液体や薬品は絶対に吸引しないでください。

フィルターの取り付け方

1

1 モーターヘッド部にスポンジフィルターを根本までしっかりと装着してください。



液体や湿ったゴミが入ったタンクを傾けたり倒さぬ様、十分注意してお使いください。モーター部の故障の原因や、周囲を汚す可能性があります。また、電源スイッチを切った時に、ホースや延長管内に残った液体が周囲を汚す可能性がありますので、電源をお切りの際は十分注意してください。

お手入れの仕方

■ スポンジフィルター(乾いたゴミ/液体または湿ったゴミを吸引する場合)

水や薄めた中性洗剤で軽くもみ洗いをしてください。特に液体や湿ったゴミを吸引した後は、悪臭やカビ発生の原因となりますので、これらのゴミを吸引した後はスポンジフィルターを洗浄してください。

もみ洗いした後はよく水を切り、自然乾燥させ、完全に水気がなくなった状態でモーター部をとりつけてください。ドライヤーや暖房器具などで急激に乾燥させると、フィルターが収縮し破損しますのでお止めください。

■ カートリッジフィルター(木くずや粉塵などの細かなゴミを吸引する場合)

カートリッジフィルターの目詰まりは、吸引力の低下につながりますので、軽く手ではたく、振るなどして、カートリッジフィルターに付着したほこりや粉塵を落としてください。ブラシなどで強くこすると、フィルターの破損につながりますのでお止めください。

*カートリッジフィルターの交換の目安は、お客様の使用頻度にもよりますが、約6カ月を目安としております。

■ 紙パック(木くずや粉塵などの細かなゴミを吸引する場合)

紙パックにゴミを多く溜めすぎると、フィルターの吸引力の低下につながります。また、紙パックが破れ、モーターにほこりが入る事で故障の原因となります。吸引力が落ちたと感じた時や、排気が臭う、紙パックがフィルターを圧迫している場合は、直ちに新品の紙パックとお取替えください。



スポンジフィルター、カートリッジフィルター、紙パックや合成繊維フィルターは消耗品です。破損した、あるいは古くなった場合は、新しいものと交換してください。破損したもの、古くなったものを使い続けていると故障の原因となります。

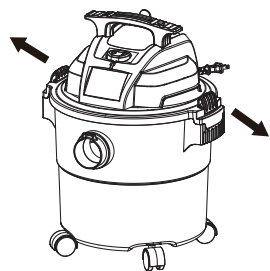
ゴミの捨て方



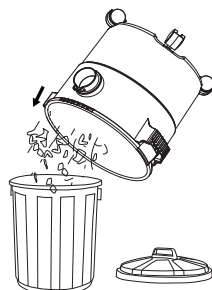
- ゴミを捨てるときは、必ずスイッチをオフにして電源プラグを抜いてください。
- ゴミはこまめに捨ててください。
(吸引力の低下や、モーター故障の防止となります)

乾いたゴミを吸引した場合

- ① カバーロックを外し、本体を取り外してください。

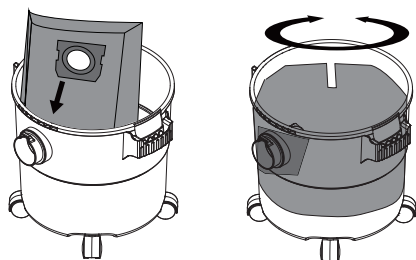


- ② ゴミを捨ててください。

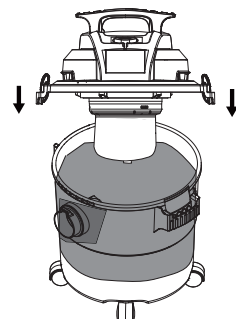


木くずや粉塵などの細かなゴミを吸引した場合

- ① 紙パックを交換してください。



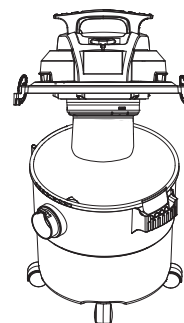
- ② 元のようにセットしてください。



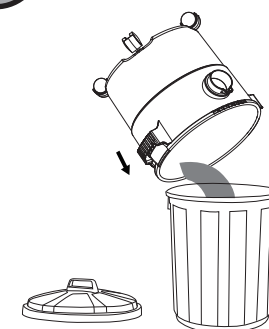
※パイプ、ホース、ノズルは本体背面のアクセサリホルダーに差して収納できます。

水の捨て方

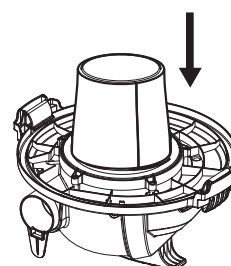
- ① カバーロックを外して本体を取り外してください。



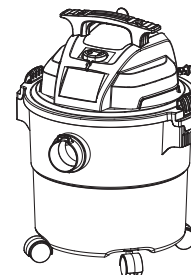
- ② 水を捨ててください。



- ③ フィルターを洗浄後、モーター部に取り付けてください。



- ④ 元のようにセットしてください。



本体の前後を合わせて、カバーロックをかけてください。

※スイッチ部をホース接続口に合わせてください。

お困りのときは・よくあるご質問

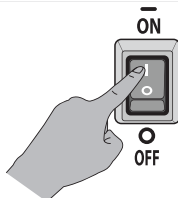


注意

- ・ 本体、付属品の改造及び電源コードの交換は絶対にしない。また、修理技術者以外の方は分解したり修理をしないでください。火災、感電、けがの原因となります。
- ・ 修理を依頼する場合はお買い上げの販売店、またはアルトンジャパンの窓口へご相談ください。

■修理サービスを依頼する前に

●ご使用中に異常が生じたときは、本体の主電源スイッチを切り再度電源を入れて動作の確認をしてください。それでも異常が直らないときは、次の点をお調べください。



原因	対処法
動かない時	電源プラグがコンセントに接続されていない ▶ 電源プラグをコンセントに挿し込んでください
	本体のスイッチが入らない ▶ 本体のスイッチをONにしてください
	規格に適合しない延長コードを使用している ▶ 15A仕様、10m以内のコードを使用してください またはコンセントから直接電源を取ってください
	同じコンセントで他の電気機器を使用している ▶ 同じコンセントでの他の電気機器の使用を中止してください
	コンセントに電気が来ていない ▶ 別のコンセントを使って動かを確認してください
	電源プラグまたは電源コードに損傷がある ▶ アルトンジャパン窓口へお問い合わせください
吸引が弱い時	紙パックに詰まりがある ▶ 紙パックを交換してください
	スポンジフィルターに詰まりがある ▶ スポンジフィルターを交換してください
	ホースに亀裂や破れがある ▶ ホースを交換してください
	ホースまたは延長管が詰まっている ▶ ホースまたは延長管を交換してください。もしくは詰まりを取り除いてください

保証書・アフターサービス

お買い上げいただいた製品に万一不具合が生じた場合には、この保証規定に従い保証いたします。

この保証書によって保証書を発行しているもの（保証責任者）及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■保証の内容

お買い上げいただきました製品を構成する純正部品の材料または製造上の不具合が起きた場合、アルトンジャパンで無料修理をいたします。（この無料修理を保証修理といいます。）

保証修理は部品の交換、あるいは補修により行います。
また、取り外した不具合部品は当社所有といたします。
保証修理を受けられる期間は新品を購入した日から2年間とします。

■保証できない事項

- 修理の際の輸送費用
- 次に示すものに起因すると判定される故障は保証修理いたしません
 - ・ 取扱説明書の指示に反する使用
 - ・ 保守整備の不備または間違い
 - ・ 弊社が提示している仕様の限界を超える使用（指定以上の長さの延長コードを使用した場合の電圧降下や定格使用時間を著しく超えた連続使用など）
 - ・ 弊社が認めていない改造
 - ・ 純正部品及び指定する油脂類以外の使用
 - ・ ご使用者の不注意による故障（凍結、落下などによる損傷、破損及びノズルの詰まりなど）
- 次に示すものは保証修理いたしません
 - ・ 経年変化により発生した不具合
 - ・ プラスチックカバーなどの自然退色、電源コード、ホースのひび割れ、クランプリングの劣化、部材劣化に伴う性能低下など
 - ・ 使用に際し品質、機能上影響のない感覚的現象（音、振動など）
 - ・ 台風、水害、雪害などの天災による不具合
 - ・ 薬品、塩害などに起因する不具合
- 次に示すものの費用は負担いたしません
 - ・ 点検、清掃、調整及び定期点検整備
 - ・ 点検・清掃・修理に伴う送料
 - ・ この保証書に示す条件以外の補修費用など
 - ・ 本機を使用できなかったことによる不具合及び損失など（休業損失、商業損失など）
 - ・ 清掃対象物に損傷、破損、変色などが生じた場合
 - ・ 正しく操作せずにけがを負った場合
- 出張修理はいたしません
修理はお買い求めいただいた販売店またはアルトンジャパンへご依頼ください。

■保証の適用

この保証は日本国内で使用される当社製品のみ適用されます。
海外へ持ち出す場合は、その時点で保証が抹消されます。

■保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合は、下記の各項目にご記入いただき、お買い上げいただいた際のレシートを添付の上、保証修理をお申し付けください。
製造番号は、製品の裏側もしくは後部に貼られているラベルに記載されています。

■保証修理の申し込み方法

ご購入の際に受領されたレシートあるいは納品書と下記保証書を添付の上、お買い上げいただいた販売店にお持ちいただくか、またはアルトンジャパンまでお送りください。
ご不明な点がございましたらお客様専用ダイヤルまでご連絡ください。
お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

保証書

		保証期間：3年			
お買い上げ日		：	年	月	日
お客様	ご住所：				
	お名前：	電話：()	—		
販売店	住所：				
	店名：	電話：()	—		
(故障状況)					

アルトンジャパン株式会社
〒130-0022
東京都墨田区江東橋2-2-3三和ビル7階
お問い合わせ先：
<https://www.altonjapan.co.jp/contact>
※祝祭日は除く